

めざす子ども像
○かしこい子
○やさしい子
○たくましい子

学校だより



H 30. 4. 12
30 年度 小學 1 号 校 田
第 文 三 責：出

温かな春風とともに、平成30年度が始まりました。10日(火)に1年生41名が名前を申しました。第三小学校271名が全員そろい申しました。上級生たる責任をもってお子様の入学・進級を心からお喜び申し上げます。

本年度は、教職員、学習支援員・学校司書・スクールカウンセラー・ALT等計36名で指導・支援してまいります。学校と家庭が、子どもたちの成長に向けて、同じ方向を向いて協力できるよう進めていきたいと思います。

この子どもたちの成長へのよろしくお願ひいたします。
この学校・家庭・地域の絆がさらに深まり、
ご子どもたちの本年度へもよろしくお願ひいたします。

平成30年度職員紹介

めざす子ども像

朝の登校では、雨の中ではありましたが、子どもたちの元気な姿と笑顔が見られました。「担任の先生は誰かな?」「新しい先生はどんな

「担任の先生は誰かな？」、「新しい先生はどんな先生かな？」と期待と不安が入り混じった子どもたちの気持ちも伝わってきました。

1学期始業式では、最高学年である6年生には、学校のリーダーとして期待していること、他の学年の子どもたちには、新しい学年となり、一人一人が自分の目標に向かって頑張ってほしいこと等伝えました。

その後、「島原新聞(4/7)」にも掲載されました。

① 1つ目は、「学校教育目標」について
【めざす子ども像】

- かしこい子(知)
やさしい子(徳)
たくましい子(体)

○学校には学校教育目標として、「めざす子ども像」があり、その目標に向けて「心と頭と体」を鍛え成長していってほしいこと。

そのため、運動場には『やさしく・かしこく・たくましく』の看板が大きな字で掲げられていること。

具体的に、どのように取り組んでいくかは、後で新しい担任の先生と学級で考えていくってほしいこと。

② 2つ目は、**今年度のテーマについて**
◎『自分で考える』

○学校では、先生から勉強や生活などについて多くのことを学び、放課後も、スポーツをしている人は、監督やコーチから多くのことを学んでいること。

しかし、先生の言うことを聞いてるだけでは、得意教科や苦手教科があったり、スポーツでも、上手になつたことや力がもう一つあります。

○今年は、一人一人がステップアップして、先生から学んだこと、プラス1で、『自分で考え、作戦を立て、行動できる人』になってほしいこと。

教師や指導者の言うことを聞くだけではなく、一人一人が学んだことをもとに、『自分で考えて、作戦を立てること』、さらに『実際に取り組み、継続すること』が大切です。

日々の授業やスポーツの試合での主役は子どもたちであり、『自ら考え行動できる力』が高まり、一人一人の「生きる力」(知・徳・体)につながればと考えています。今後とも、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。